

## 健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
<b>健康教育</b>	性指導や薬物乱用指導、食生活が3年間の系統立てた指導となるように教科、学年と関連させて検討していく。保健委員会活動では、健康課題を主体的な活動に展開できるよう指導する。
担当	保健指導部

健やかな体に関わる本校の状況
<p>体育の授業では、スポーツを楽しんで取り組む生徒の姿が多くみられる。</p> <p>保健や家庭科の授業を通して、病気の予防や食事、睡眠等の生活習慣の大切さについて学習している。</p> <p>体育大会や球技大会では、委員会や係生徒が中心となって企画や運営を行い、積極的に競技に参加している。</p> <p>学校保健委員会では、健康面や生活面での課題について考え、討議を通してよりよい生活習慣を目指している。また、探究した内容を発表し、周知するよう努めている。</p> <p>部活動でも、多くの生徒がスポーツに親しんでいる。</p> <p>3年間を通して計画を立て、成長や学年の生活に合わせた食育教育を行っている。</p>

今年度の目標
健康で安全な生活を実践し、自ら考え行動する力、互いに学び合う姿勢を育成する。自ら運動を実践する意欲や、明るく豊かな生活を営む態度を育成する。

目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育では、授業の最初に体力づくりとして補強運動、ランニングを行う。</li> <li>・保健体育の授業の中で、ペアワークやグループでの活動場面を設定する。アドバイス活動を取り入れ、互いに学び合う機会を作っていく。</li> <li>・新体力テストでは今年度行える項目を通し、生徒が自分の体力について知り、健康の保持増進について考える。</li> <li>・体育大会では体育大会実行委員を中心に、生徒が自主的に運営、参加できるよう指導する。</li> <li>・安全指導では、保健学習を通して、思春期の自分、生命について考える。</li> <li>・管理栄養士による1学年に向けた食育指導をおこなう。</li> </ul>
下半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育では、授業の最初に体力づくりとして補強運動、ランニングを行う。</li> <li>・保健体育の授業の中で、ペアワークやグループでの活動場面を設定する。アドバイス活動を取り入れ、互いに学び合う機会を作っていく。</li> <li>・家庭科では食生活の単元で、栄養素や食べ物が体に及ぼす影響について学習し、生活を考える機会を作る。</li> <li>・ふれあい体験では、地域の助産師や保健師による指導の下、命の尊さについて考える。</li> <li>・学校保健委員会において、学校医との連携により健康の保持増進に関する取組を推進する。</li> <li>・球技大会では各学年の体育大会実行委員を中心に、生徒が自主的に運営、参加できるよう指導する。</li> <li>・管理栄養士による2学年、3学年に向けた食育指導をおこなう。</li> </ul>